

# ホイール&タイヤ

## 1 ホイール&タイヤ システム

### 1-1 基本点検・調整

#### 1-1-1 タイヤの状態

##### (1) 準備品

###### 計器

タイヤ プレッシャ ゲージ, デプス ゲージ

##### (2) 空気圧点検

- バルブ キャップを取り外す。
- タイヤ プレッシャ ゲージを用いて、タイヤの空気圧が規定値にあることを点検する。また、スペア タイヤについても点検する。

###### 基準

###### トラック系

タイヤ サイズ	空気圧 [kPa {kgf/cm <sup>2</sup> }]			
	軽積時		定積時	
	前輪	後輪	前輪	後輪
145R12 6PR LT	200{2.0}	240{2.4}	240{2.4}	300{3.0}
145R12 6PR LT(リブラグ)	200{2.0}	240{2.4}	240{2.4}	300{3.0}
145R13 6PR LT	180{1.8}	240{2.4}	220{2.2}	325{3.25}

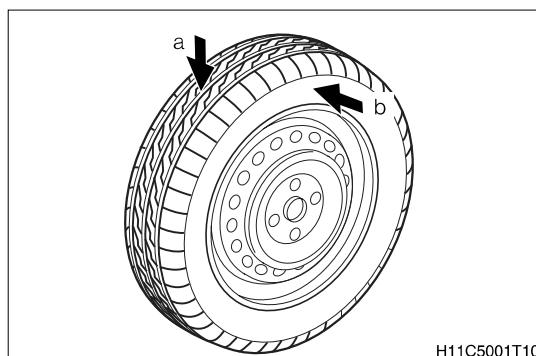
###### カーゴ系

タイヤ サイズ	空気圧 [kPa {kgf/cm <sup>2</sup> }]	
	前輪	後輪
145R12 6PR LT	220{2.2}	350{3.5}
T125/90D12	420{4.2}	

- 空気圧点検後、タイヤのバルブからの空気漏れがないことを点検する。

##### (3) 亀裂、損傷点検

- 車両をジャッキ アップする。
- トレッド部(a)およびサイド ウォール部(b)全周に亀裂、損傷がないことを目視などにより点検する。



##### (4) 金属片、異物点検

- トレッド部(a)およびサイド ウォール部(b)全周に金属片、石、その他の異物が刺さったり、かみ込んだりしていないことを目視などにより点検する。

##### (5) 異常摩耗点検

- 偏摩耗、段付き摩耗、その他の異常摩耗がないことを目視などにより点検する。

**注意**・異常な摩耗のある場合はホイール バランス、フロント ホイール アライメントを点検する。

##### (6) 溝の深さ点検

- トレッド部全周にわたり、溝の深さをデプス ゲージなどにより点検する。

**基準** 1.6mm以上

**参考**・残り溝が基準以下になれば、サイド ウォール部三角マーク(a)の延長線上にスリップ サイン(b)が現われる。

